



世知原小学校だより №20

世知原を愛し、みんなと共に、たくましく生きる子どもを育成する
令和7年9月10日 文責:校長 泉 清一

本校の全国学力・県学力の結果報告です！

4月18日に実施した6年生の「全国学力学習状況調査」、5年「県学力調査」の結果が発表されたのでお知らせします。

6年生ですが、国語と理科は全国平均とほぼ同じでしたが、算数は全国平均を大きく下回りました。

国語では、「条件に合わせて書く」問題が大変よくできていました。一方、「目的に応じて、必要な情報を見付ける」問題では、文章と図表などを結び付けて、必要な情報を見付けることができていませんでした。今後、国語の授業の中でも重点的に指導をしていきます。

算数では、「図形の性質を理解し、面積の求め方を考える」と「割合」の問題が、あまりできていませんでした。特に、「図形の性質」については、面積を求める公式は知っているてもその公式を用いるために必要な長さ（底辺や高さなど）を捉えることができていませんでした。今後、「割合」の学習も含めて、繰り返し学習をしながら定着を図っていきます。

理科では、「実験をするための必要な条件について考える」問題をきちんと理解していました。一方、「問題を解決するまでの道筋を構想する」問題があまりできていませんでした。今後の授業において、これまで学習したことと関連付けて根拠ある予想や仮説を構想できるように指導していきます。

児童質問については、「家庭学習」の項目では、2～3時間が全国平均とほぼ同じで、1～2時間の子が多かったため、引き続き「家庭学習」を頑張らせていきます。一方、「自分には良いところがあると思いますか」の項目では、全国平均を大きく下回っていました。6年生は、毎朝のボランティア活動を頑張っています。また、運動会や縦割り活動など、いろんな場面で下級生の模範となっています。子どもたちの良い所は、大いに褒めながら「自己肯定感」を高めていきます。

5年生は、国語も算数も県平均をやや下回りました。

国語では、「漢字の読み書き」が定着してきました。一方「叙述をもとに捉える」問題では、ほとんどできていませんでした。物語を読む際は、気持ちの変化の根拠となる表現や動詞を修飾する語、情景描写などの視点を意識させて指導をしていきます。

算数では、「面積・体積の求め方」はきちんとできていました。一方、「割合」問題が、あまりできていませんでした。もとにする量、比較量、割合の関係を絵図や言葉の式に表すことを繰り返し学習しながら定着を図っていきます。

本校では、すべての教員が子どもたちの「できた」「わかった！」の笑顔を大切にしながら、より分かりやすい授業を目指し、日々校内研修等で授業改善に取り組んでいます。また、12月には国語と算数の学力テストをすべての学年で実施します。

1点でも良い点が取れるように、日々の勉強を頑張ってもらいたいと思います。

裏面もごらんください

楽しかった 4年生「ふるさと環境自然体験学習」!

9月8日(月)、4年生が、ふるさと環境自然体験学習を行いました。

柚木小学校と県立ろう学校のお友達と一緒に活動しました。午前中は、少年科学館に行きました。天体観測では、天体望遠鏡を覗きましたが、空が曇っていて、太陽の黒点を観察することはできませんでした。また、プラネタリウムでは、世知原小から見える星座や月について学びました。

昼からは、九十九島パールシーリゾートに行き、九十九島の生き物の話について聞きました。

そして、「パールクィーン」に乗りました。パールクィーンから見た九十九島は、絶景でした。柚木小学校と県立ろう学校のお友達とも仲良く、そして楽しく活動することができました。



◎ 4年生の感想

○太陽は、地球より大きいことが分かりました。

○パールクィーンに乗ったら、少しゆれたけれど楽しかったです。

○柚木小学校と県立ろう学校の友達と話しをすることができ、楽しかったです。



プラネタリウム



太陽についての学習



天体望遠鏡



ふるさと佐世保についての学習



美味しかったお弁当



パールクィーン